

# 福岡県剣道連盟 居合道だより

第020号 平成20年3月1日発行  
発行 (社)福岡県剣道連盟居合部  
<http://iai.riai.info/>  
発行人 迫野 康雄  
〒807-0842 北九州市八幡西区永犬丸東町3-16-13  
Tel:093-612-1512  
編集人 上田 武尚  
〒800-0201 北九州市小倉南区上吉田2-2-16  
Tel:093-473-7323

## はじめに

気位いとは、気品とも品格とも言い、心と業の練磨による自信から生ずる自然の威力である。気位いは、しいて備えようとしても備わるものではない。自然と身につくものでなければ、正しい気位いではなく、それは一種の気取りである。

真・善・美の居合でなければ、気品がない。それでは、どのような居合が気位いのある居合かと言えば、

- (1) 無念無想であること。
- (2) 法則に従ったもの。
- (3) 剛快優美であること。
- (4) 他人に感銘を与えるもの。

これらの四つの要素をかね備えたものである。「春になると花が自然と咲き、芳香を放って、人に好感を抱かせる。」そのようなものが気位いのある居合である。

そのような境地にたどりつくには正しい業を真剣に学び、熱心に業の修行を重ね、研究工夫をするのはもちろんのこと、姿勢態度を正すことに努力を払い、気魄の充実を図って、稽古ぶりを良くすることが肝心である。気位いは一朝一夕では養えないものである。

## 主な出来事

2/17 七段稽古会 粕屋町総合体育館 武道場  
講師：迫野康雄範士八段  
井手友太教士八段  
参加者：県内七段の先生方 17名

時間：10:00～15:00

日頃は後進の指導に追われて、なかなか自分自身の稽古が出来ない先生方を対称に稽古会が開催された。

八段の先生方に個々の指導を受け、良い稽古が出来たものと思われる。

## 居合道七・六段審査会寸評紹介

昨年12月23日東京都千代田区立本<sup>ホ</sup>-センターで実施された審査会について、『剣窓』2月号に審査会寸評が掲載されています。其中より一部紹介します。

大多数の受審者が居合道を「形」としてのみ捉え、段位共通の必要条件である術理と理論の一致が備わっていない。～略～平常の稽古における術理を深く真剣に探求する姿勢が審査の結果に結びつくのであり、長期間居合の修行を行えば、それに比例して合格できるなどと考えるのではない～略～なお一層の努力と精進を心掛け、心・技・体一致した武道人たるべく努力を切望する。  
詳しくは『剣窓』2月号12頁をご覧ください。

## 大会情報

- ・第23回加藤恒夫争奪居合道大会  
日時 平成20年4月20日(日)  
場所 福島市 国体記念体育館  
詳細は事務局まで

### 3・4月の予定

3/2	福岡県居合道審査会（初～五段）	福岡武道館
3/2	居合道部高段者錬成会（審査会終了後）	福岡武道館
3/20	北九州居合道大会	北九州市立総合体育館
4/12	教士称号筆記試験	福岡市
4/27	第38回福岡県剣道連盟武道祭	福岡武道館

### 第34回北九州居合道大会 & 第10回全国居合道七段選手権大会情報

大会出場申込みも無事終了し、昨年並みの申し込み数を受理した。

今年も大勢の参加者となる為、昨年同様の混雑が予測される。

本大会は例年、年初めの最初の大会となることから年毎に人気が高まり、特に大学生の参加が急増している。

今年の各段の参加予定者数は以下の通り。

	出場予定者	試合数	昨年出場者
無段の部	64名	38試合	63名
初段の部	88名	49試合	108名
二段の部	142名	79試合	129名
三段の部	86名	49試合	102名
四段の部	93名	50試合	92名
五段の部	118名	71試合	125名
六段の部	63名	36試合	63名
七段の部 試合	83名	51試合	95名
演武	91名		82名
八段教士演武	43名		32名
範士演武	24名		24名
合計	895名		910名

本大会は例年、時期的にまだ寒い気候である為、防寒対策には個々に充分ご配慮下さい。